

2020年工業統計調査結果の概要（速報）

（ 従業者4人以上の事業所 ）

1 概況

(1) 調査結果の概要

事業所数	1,368事業所	（前回比	2.6%減(全国 2.1%減)
従業者数	65,936人	（ ”	0.5%減(全国 1.0%減)
製造品出荷額等	4兆2,965億円	（ ”	3.2%減(全国 2.9%減)
現金給与総額	2,831億円	（ ”	1.8%増(全国 0.1%減)
原材料使用額等	3兆1,080億円	（ ”	2.5%減(全国 2.8%減)
有形固定資産投資総額	1,862億円	（ ”	25.1%増(全国 2.4%増)

(2) 事業所数、従業者数、製造品出荷額等の推移

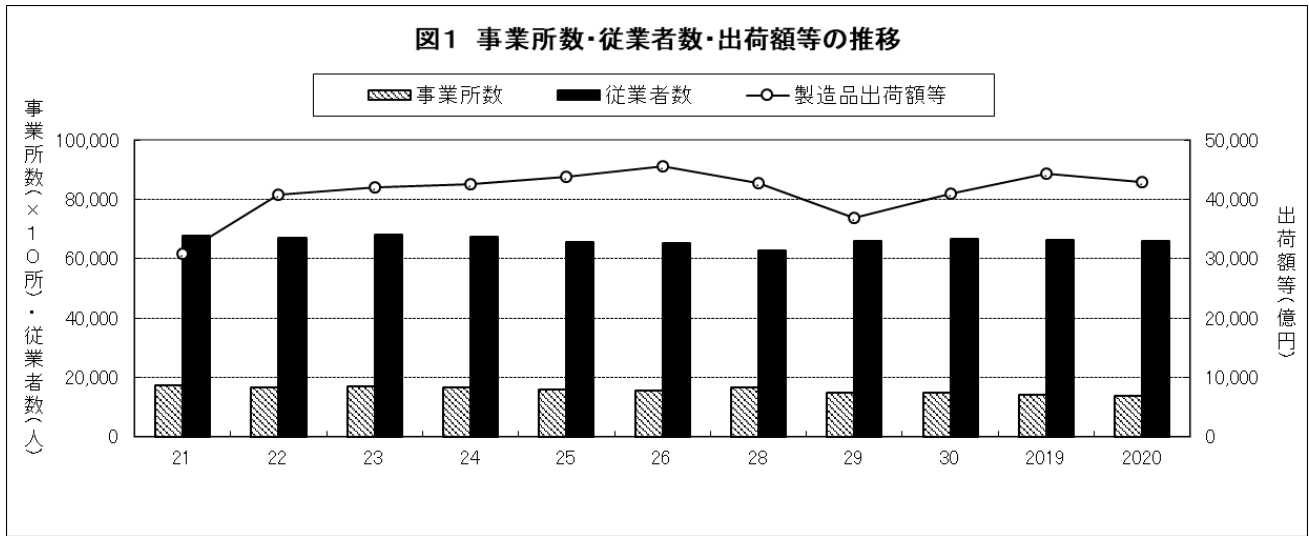
2020年工業統計調査(以下「2020年工業統計」という。)は、前回、2019年工業統計調査(以下「2019年工業統計」という。)と比較し、事業所が36事業所の減、従業者数が339人の減、製造品出荷額が1,424億円の減となった。

(表1、図1、統計表第1表)

表1 調査年次別、事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移(従業者4人以上) (単位:所、人、億円、%)

調査年次別	事業所数			従業者数			製造品出荷額等					
	増減数	増減率	指数 23年=100	増減人数	増減率	指数 23年=100	増減数	増減率	指数 23年=100			
21	1,741	▲135	▲7.2	103.2	67,900	▲5,058	▲6.9	99.6	30,844	▲13,261	▲30.1	73.4
22	1,666	▲75	▲4.3	98.8	67,094	▲806	▲1.2	98.4	40,791	9,947	32.2	97.1
23	1,687	21	1.3	100.0	68,153	1,059	1.6	100.0	41,994	1,203	2.9	100.0
24	1,641	▲46	▲2.7	97.3	67,301	▲852	▲1.3	98.7	42,615	621	1.5	101.5
25	1,593	▲48	▲2.9	94.4	65,581	▲1,720	▲2.6	96.2	43,828	1,213	2.8	104.4
26	1,535	▲58	▲3.6	91.0	65,115	▲466	▲0.7	95.5	45,589	1,762	4.0	108.6
28	1,665	130	8.5	98.7	62,760	▲2,355	▲3.6	92.1	42,697	▲2,892	▲6.3	101.7
29	1,472	▲193	▲11.6	87.3	65,942	3,182	5.1	96.8	36,949	▲5,748	▲13.5	88.0
30	1,459	▲13	▲0.9	86.5	66,570	628	1.0	97.7	40,950	4,001	10.8	97.5
2019	1,404	▲55	▲3.8	83.2	66,275	▲295	▲0.4	97.2	44,390	3,440	8.4	105.7
2020	1,368	▲36	▲2.6	81.1	65,936	▲339	▲0.5	96.7	42,965	▲1,424	▲3.2	102.3

※ 「事業所数」、「従業者数」は、平成28年以降の調査が6月1日現在、平成23年調査が平成24年2月1日現在、その他が表示年次12月31日現在の数値である。「製造品出荷額等」は、平成28年以降の調査が表示年次の前年1年間、その他が表示年次1年間の数値である。なお、平成28年調査の「製造品出荷額等」において、個人経営調査票による調査分を含まない。



2 事業所数

(1) 概況

2020年工業統計調査の事業所数は1,368事業所で、前回、2019年工業統計に比べ36業所減少(前回比2.6%減)した。

(2) 従業者規模別状況

小規模層で43事業所、大規模層で1事業所が減少し、中規模層で8事業所が増加した。

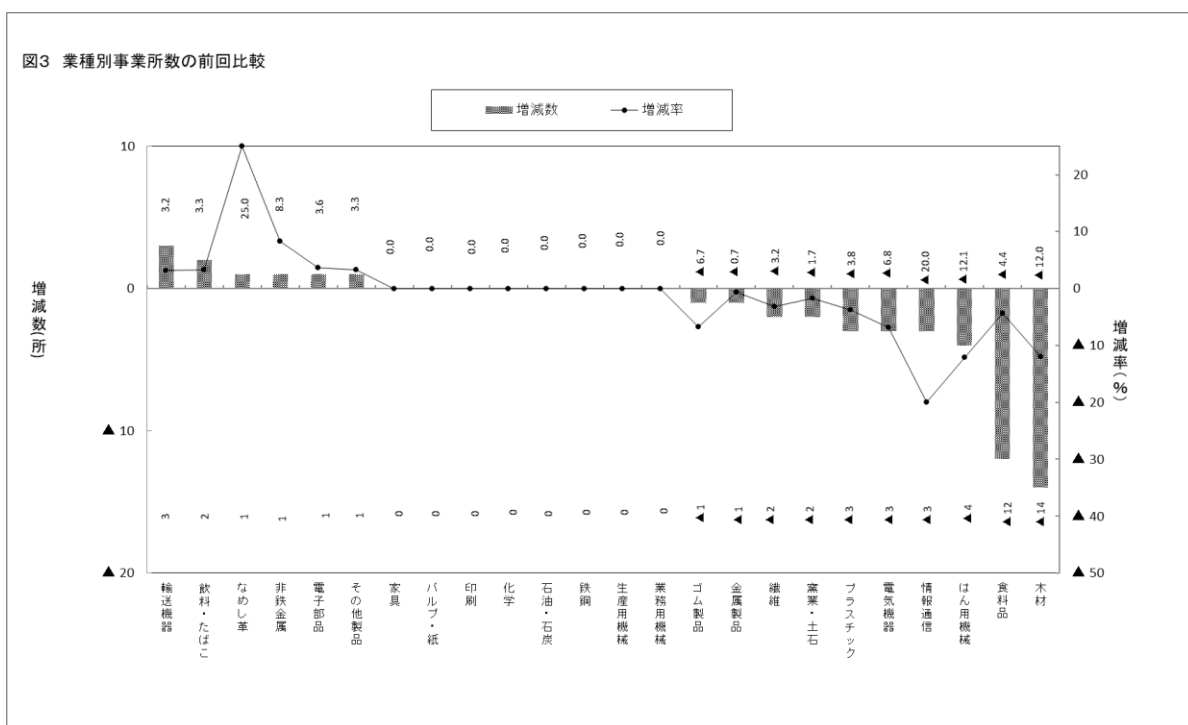
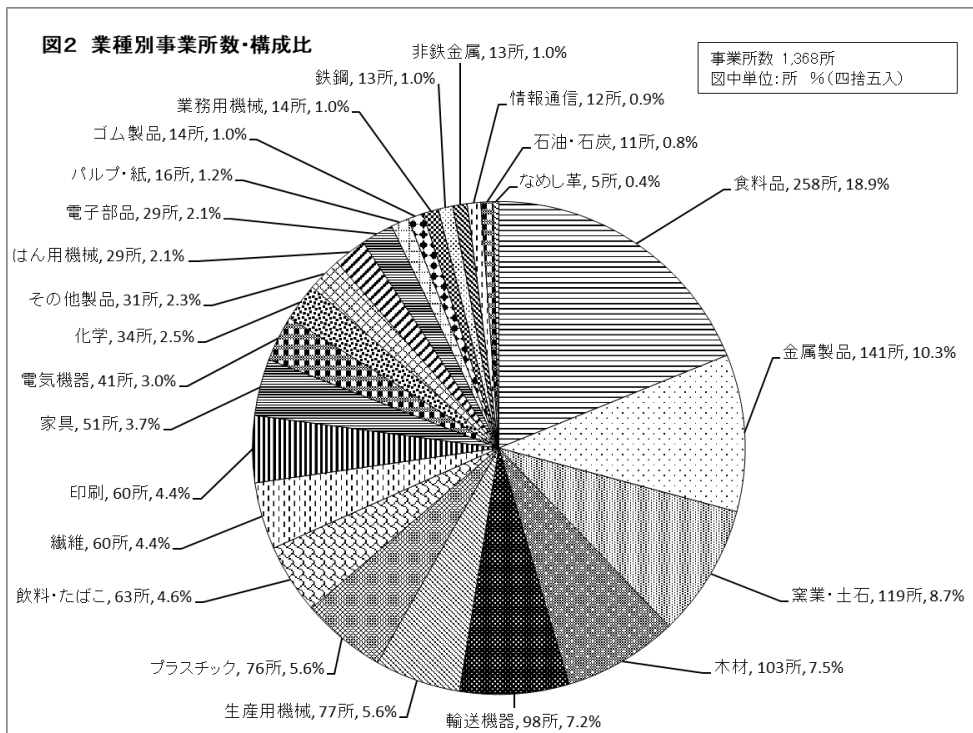
(表2、統計表第2表)

表2 従業者規模ごとにみた事業所数の構成と増減

規模別区分	事業所数・構成比	増減数・増減率
総数	1,368事業所(100%)	36事業所減・前回比2.6%減
小規模層(4~29人)	984事業所(71.9%)	43事業所減・前回比4.2%減
中規模層(30~299人)	353事業所(25.8%)	8事業所増・前回比2.3%増
大規模層(300人以上)	31事業所(2.3%)	1事業所減・前回比3.1%減

(3) 業種別状況

事業所数は、食料品、金属製品、窯業・土石、木材、輸送機器の順に多く、これら5業種で全体の52.6%を占めている。産業中分類24業種のうち、前回に比べ増加したのは、輸送機器など6業種で、減少したのは、木材などの10業種であった。8業種は増減がなかった。(図2、図3、統計表第4表)



(4) 市町村別状況

事業所数は大分市、日田市、佐伯市、中津市の順に多く、これら4市で全体の59.2%を占めている。増減数をみると、前回に比べて増加したのは、大分市など4市で、減少したのは、中津市、日田市など9市町村であった。5市町村は増減がなかった。

(図4、表3、統計表第6表)

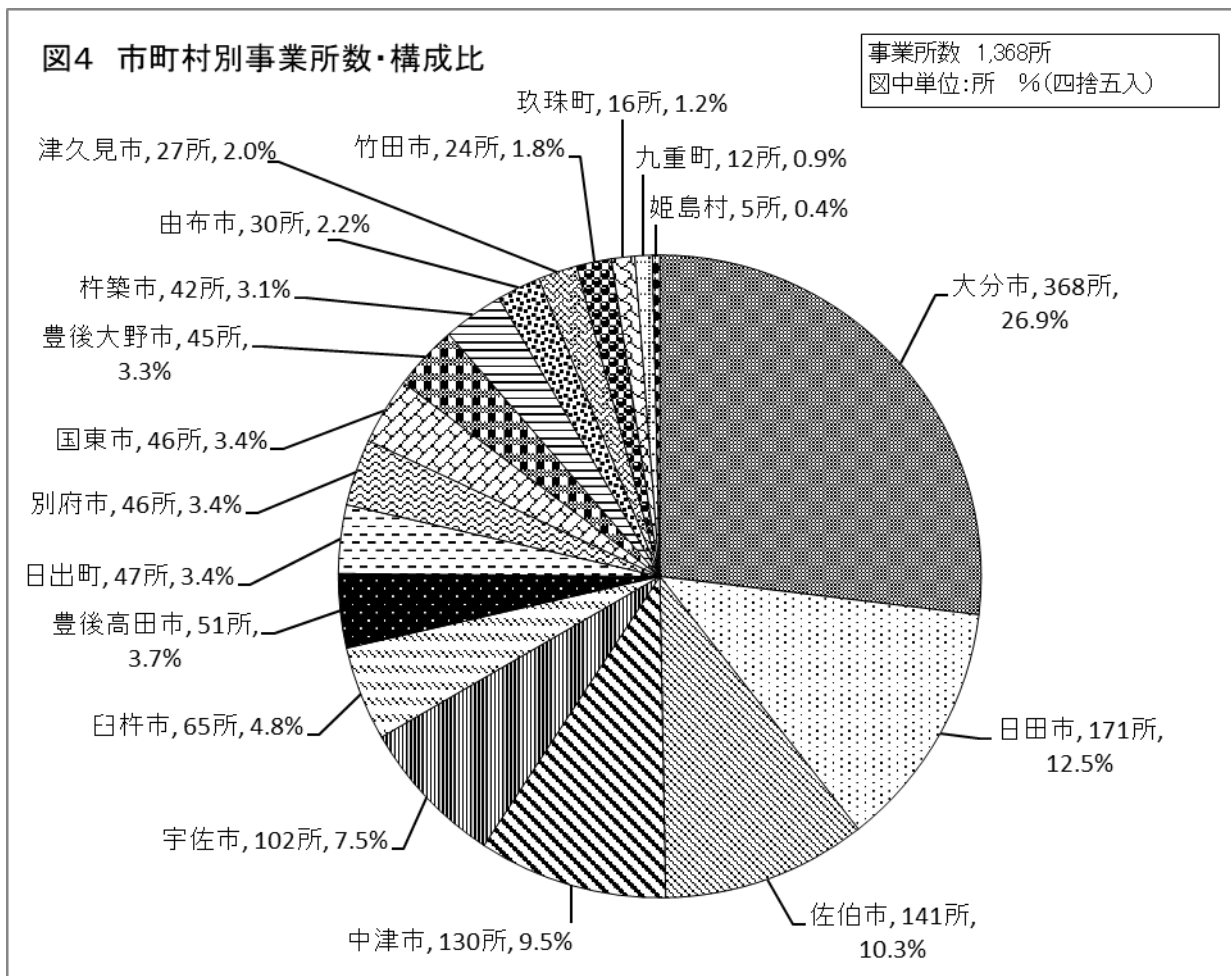


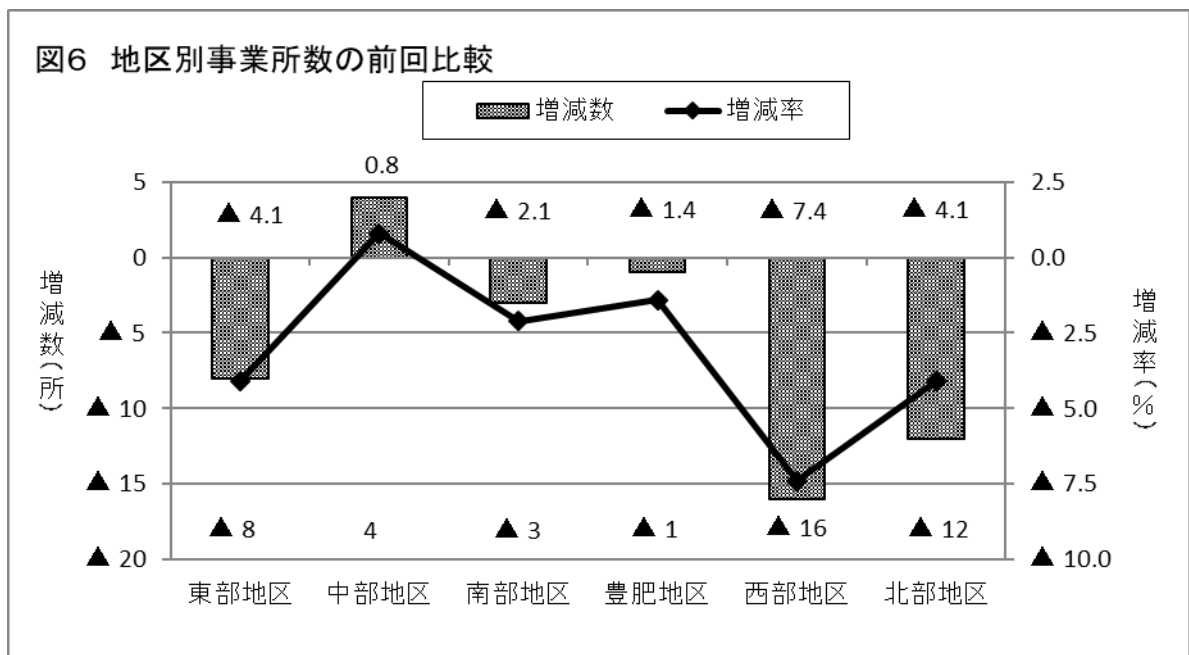
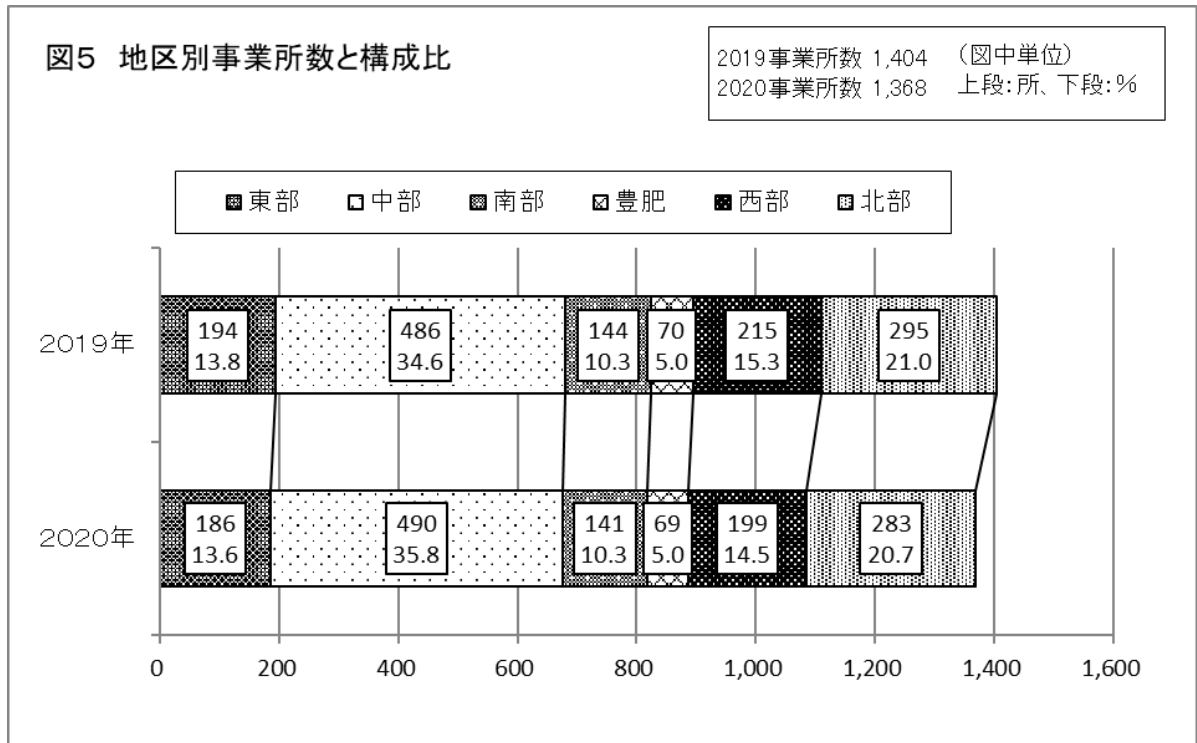
表3 主な増減市町村

増加市町村			減少市町村		
1	大分市	2事業所増・前回比 0.5%増	1	中津市	13事業所減・前回比 9.1%減
2	臼杵市	1事業所増・前回比 1.6%増	1	日田市	13事業所減・前回比 7.1%減
2	豊後高田市	1事業所増・前回比 2.0%増	3	別府市	7事業所減・前回比 8.0%減
2	由布市	1事業所増・前回比 3.4%増			

(5) 地区別状況

事業所数は中部地区では増加し、その他の地区では減少した。

(図5、図6、統計表第8表)



3 従業者数

(1)概況

2020年工業統計調査の従業者数は6万5,936人で、前回、2019年工業統計調査に比べ339人減少(前回比0.5%減)した。

(2)従業者規模別状況

前回に比べて、中規模層は増加し、小規模層と大規模層は減少した。

(表4、統計表第2表)

表4 従業者規模ごとにみた従業者数の構成と増減

規模別区分	従業者数・構成比	増減数・増減率
総数	65,936人(100.0%)	339人減・前回比0.5%減
小規模層(4~29人)	12,453人(18.9%)	289人減・前回比2.3%減
中規模層(30~299人)	30,114人(45.7%)	586人増・前回比2.0%増
大規模層(300人以上)	23,369人(35.4%)	636人減・前回比2.6%減

(3)業種別状況

従業者数は、輸送機器、食料品、電子部品、情報通信、金属製品の順に多く、これら5業種で全従業者数の47.5%を占めている。

また、増減数をみると、前回に比べて増加したのは、輸送機器、パルプ・紙など9業種で、減少したのは、情報通信、はん用機械など15業種であった。

(図7、図8、統計表4表)

図7 業種別従業者数・構成比

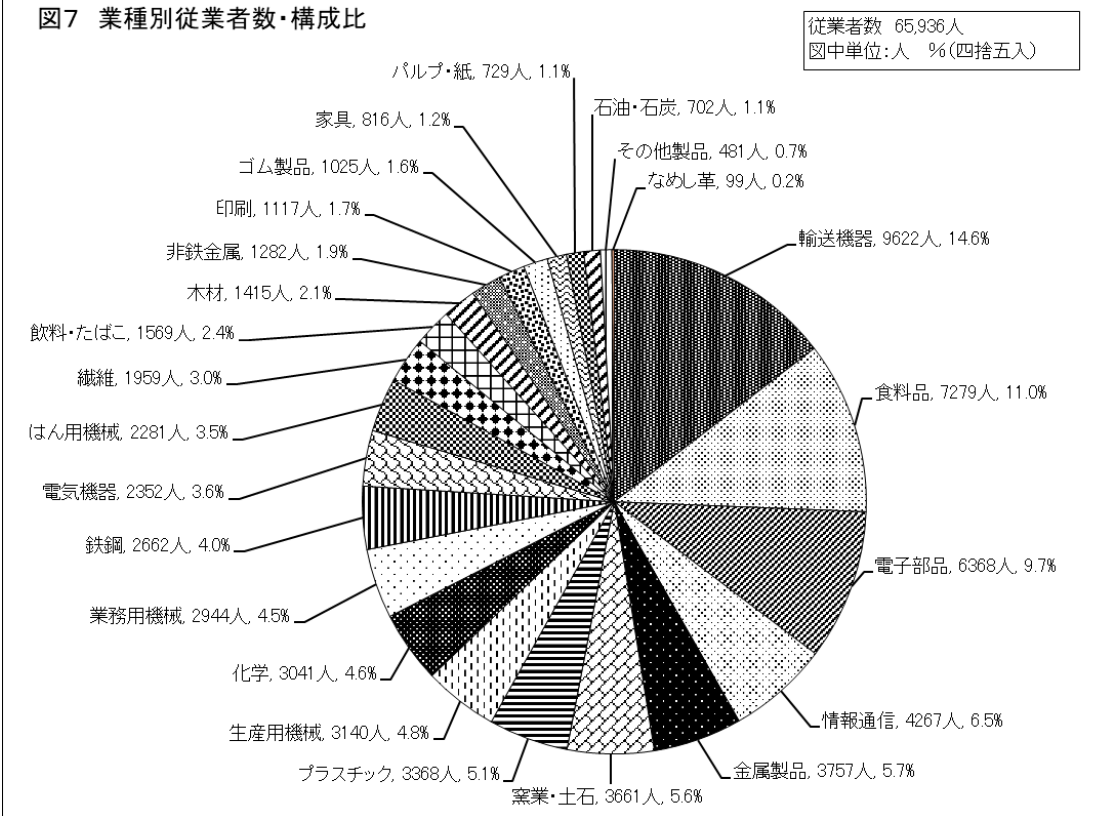
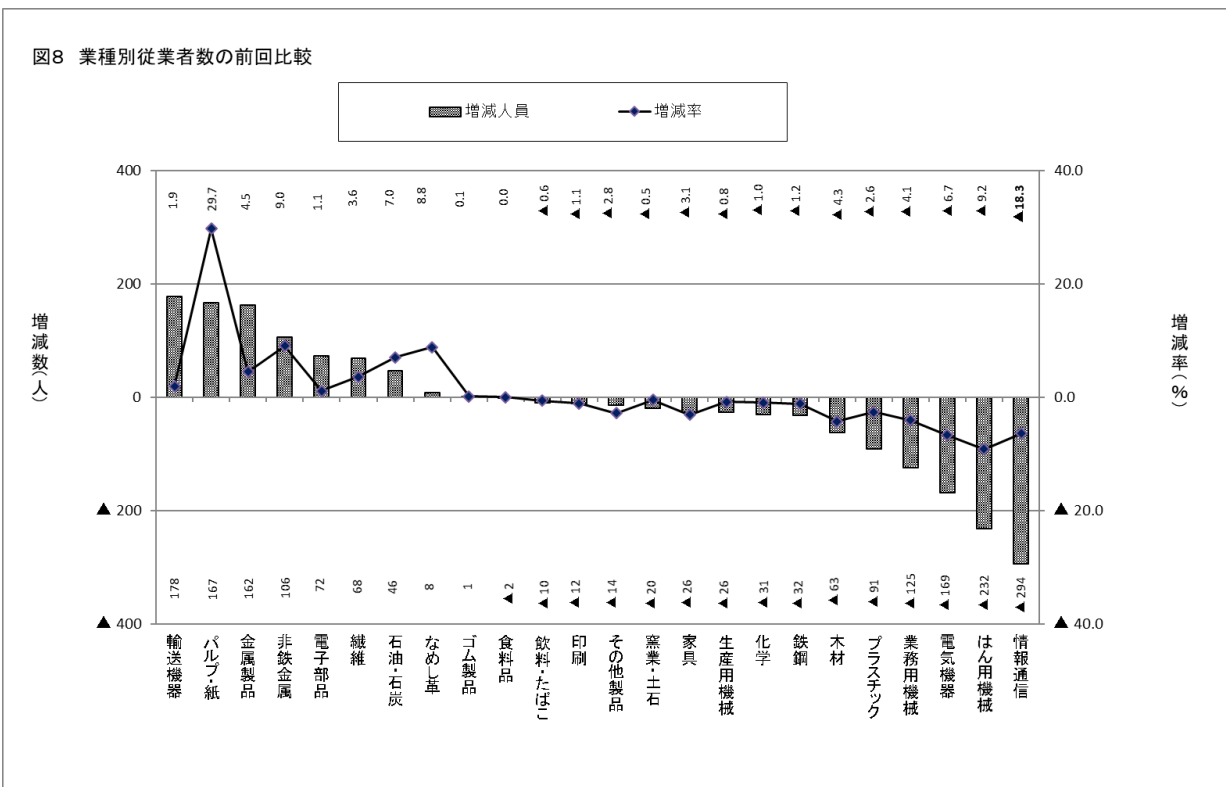


図8 業種別従業者数の前回比較



(4) 市町村別状況

従業者数は、大分市、中津市、宇佐市、佐伯市の順に多く、これら4市で全従業者数の65.3%を占めている。

また、前回に比べて増加したのは、大分市、日田市、宇佐市など5市町で、由布市、佐伯市、中津市など13市町村は減少した。

(図9、表5、統計表第6表)

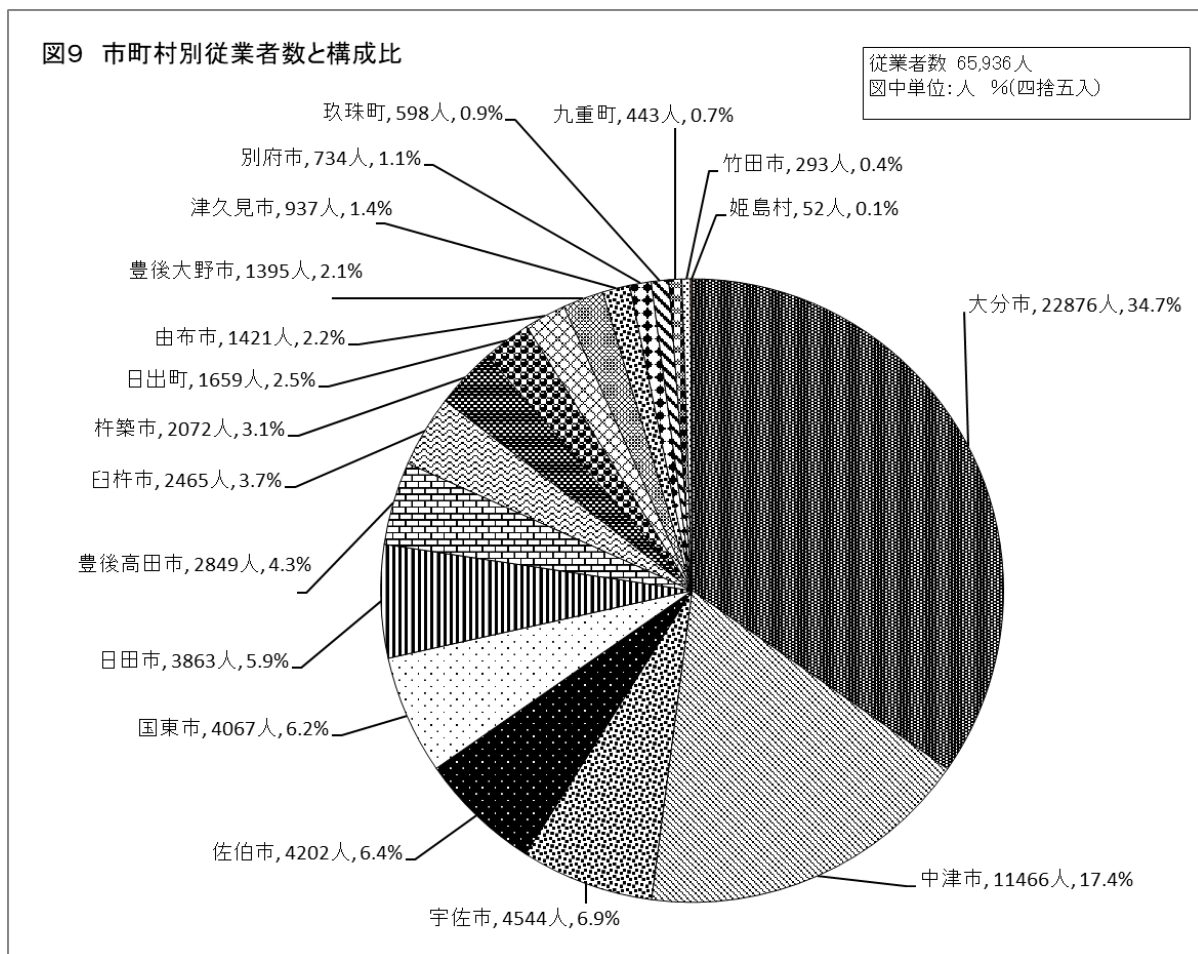


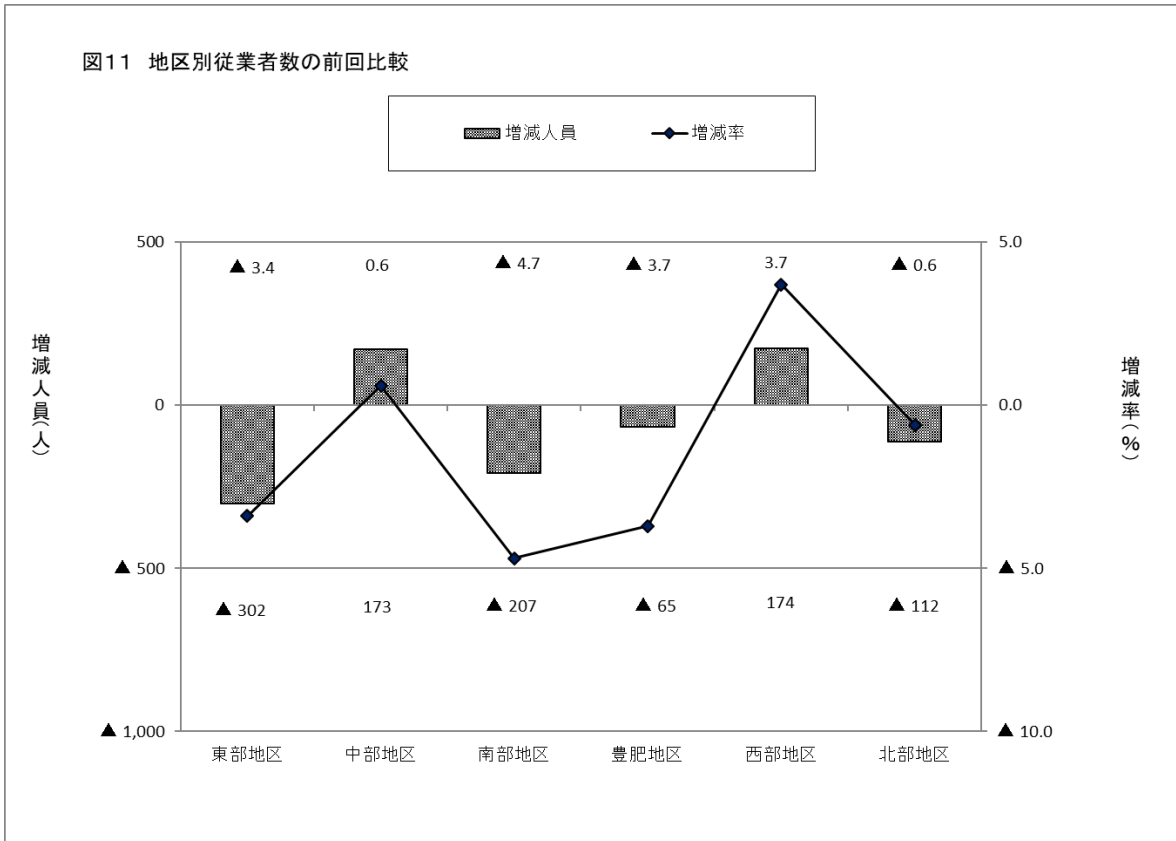
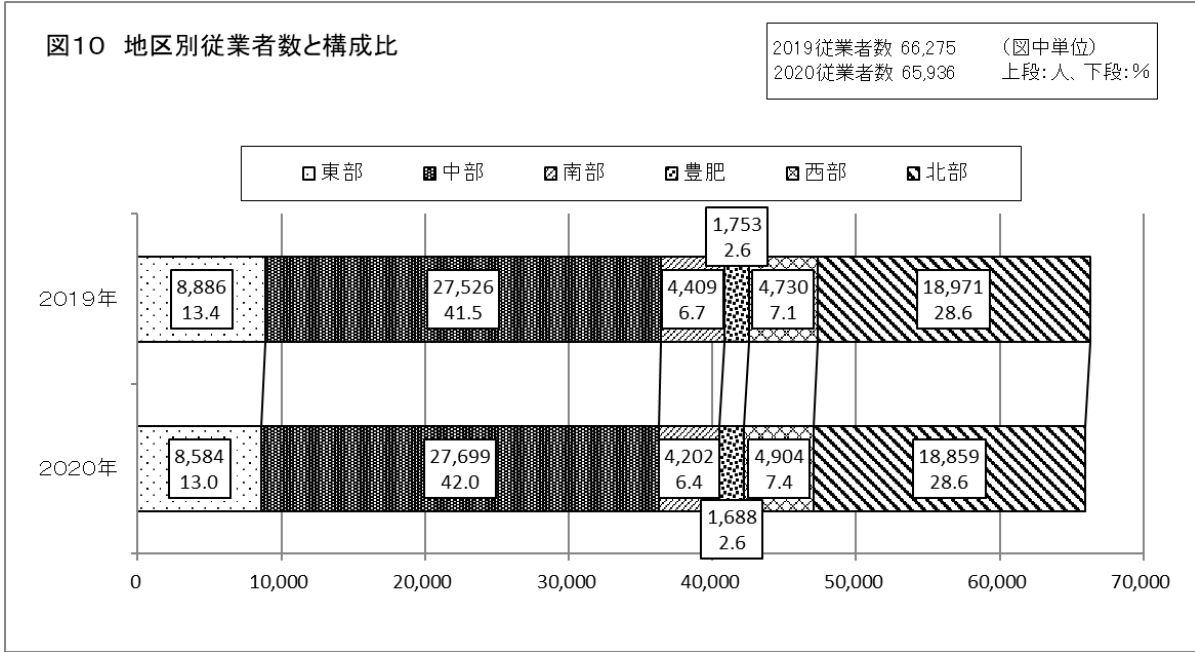
表5 主な増減市町村

増加市町村			減少市町村		
1	大分市	463 人増加・前回比 2.1%増	1	由布市	291 人減少・前回比 17.0%減
2	日田市	196 人増加・前回比 5.3%増	2	佐伯市	207 人減少・前回比 4.7%減
3	宇佐市	122 人増加・前回比 2.8%増	3	中津市	132 人減少・前回比 1.1%減

(5) 地区別状況

従業者数は、西部、中部地区で増加し、その他の地区では減少した。

(図10、図11、統計表第8表)



4 製造品出荷額等

(1) 概況

2020年工業統計調査(2019年分)の製造品出荷額等は4兆2,965億円で、前回、2019年工業統計調査(2018年分)に比べ1,424億円減少(前回比3.2%減)した。

(2) 従業者規模別状況

前回に比べて、全ての層で減少した。

(表6、統計表第2表)

表6 従業者規模ごとにみた従業者数の構成と増減

規模別区分	製造品出荷額等・構成比	増減数・増減率
総数	4兆2,965億円(100.0%)	1,424億円減・前回比3.2%減
小規模層(4~29人)	2,366億円(5.5%)	88億円減・前回比3.6%減
中規模層(30~299人)	1兆281億円(23.9%)	197億円減・前回比1.9%減
大規模層(300人以上)	3兆318億円(70.6%)	1,139億円減・前回比3.6%減

(3) 業種別状況

製造品出荷額等は、輸送機器、鉄鋼、非鉄金属、石油・石炭、化学の順に多く、これら5業種で全体の67.2%を占めている。

また、前回との増減では、石油・石炭、電子部品など10業種で増加し、化学、非鉄金属など14業種で減少した。

(図12、図13、統計表第4表)

図12 業種別製造品出荷額等と構成比

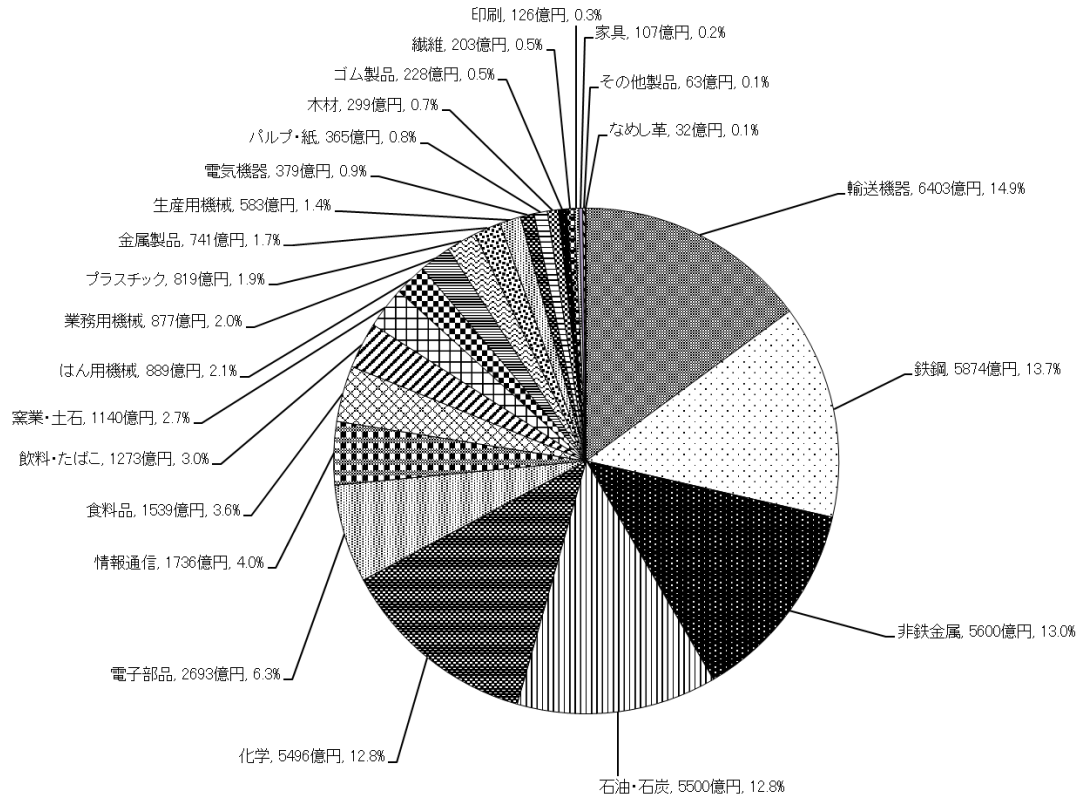
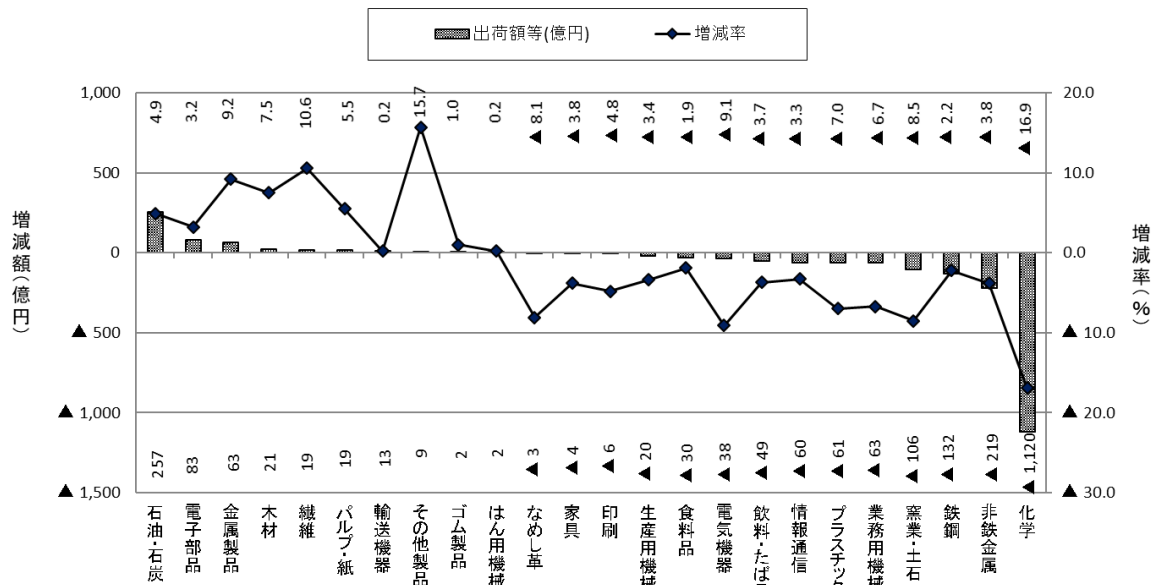


図13 業種別出荷額等の前回比較



(4) 市町村別状況

大分市が全体の64.4%を占めている。

また、前回に比べ増加したのは日田市、中津市など4市町村で、減少したのは大分市、宇佐市など14市町であった。

(図14、表7、統計表第6表)

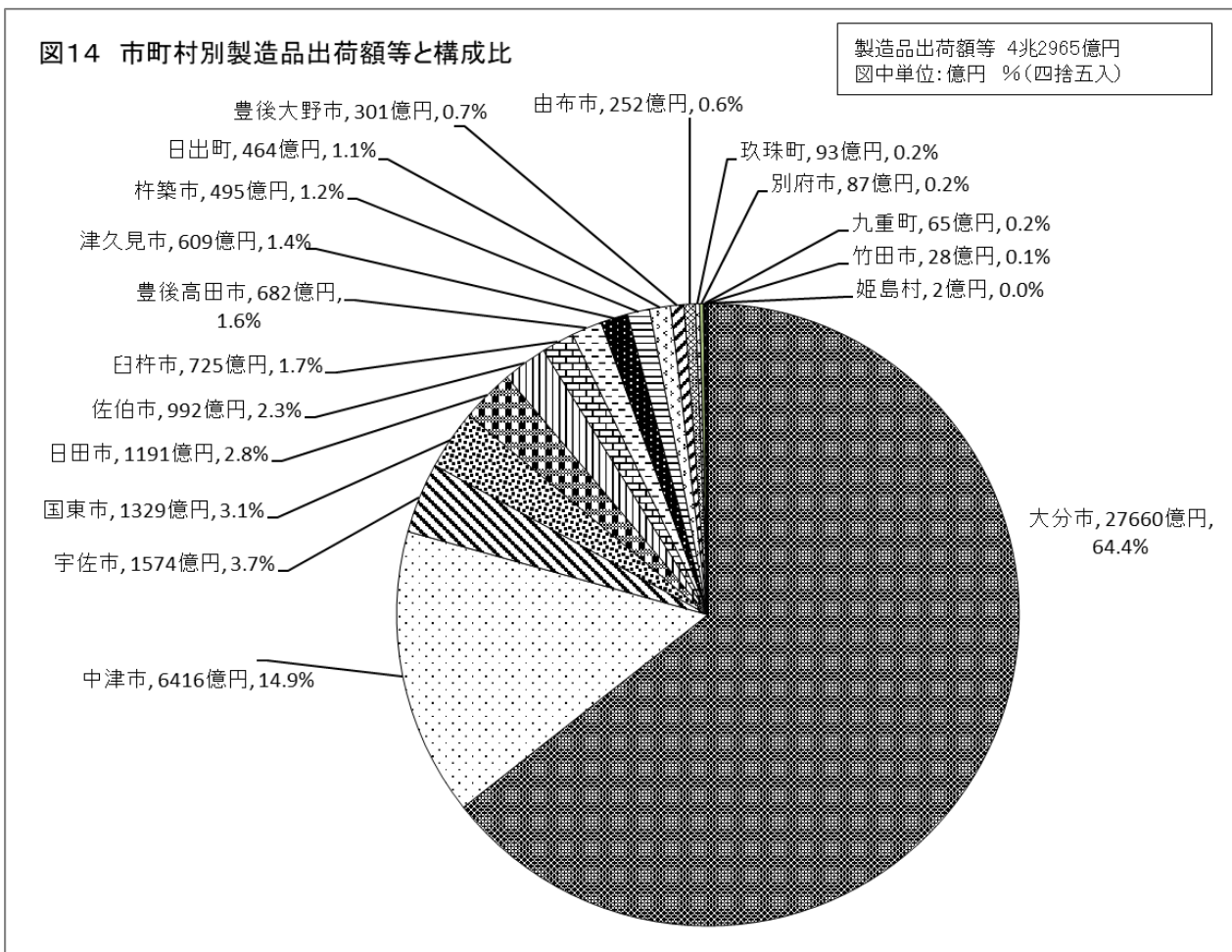


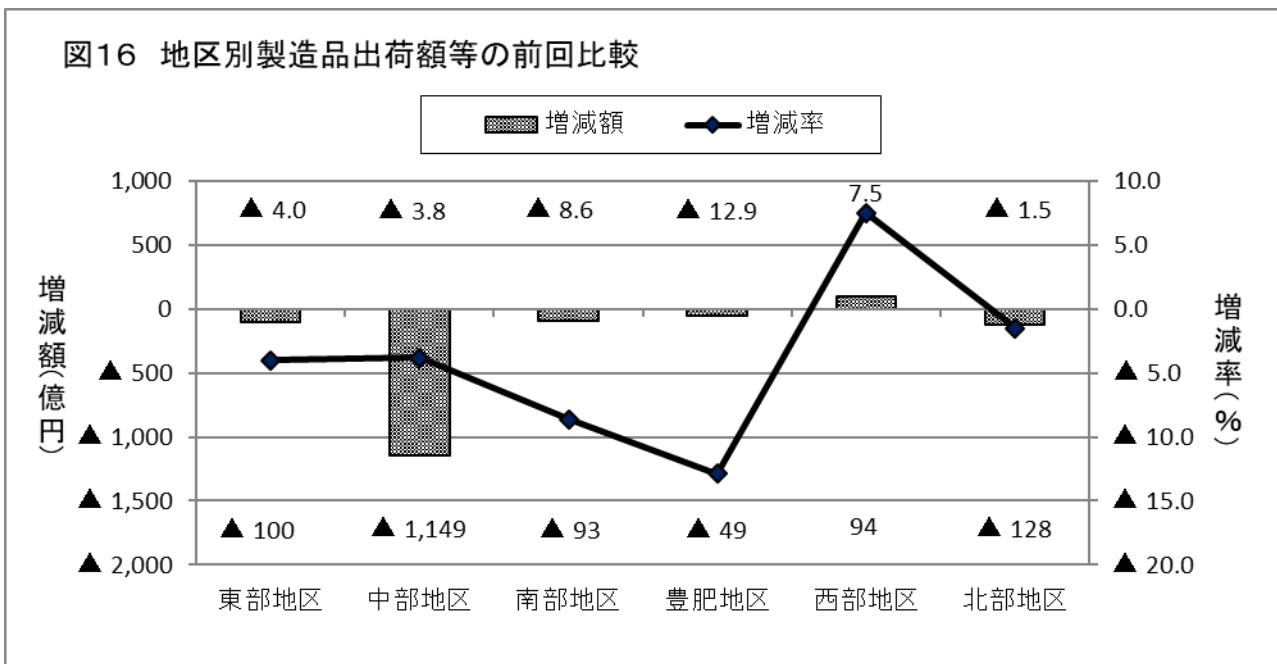
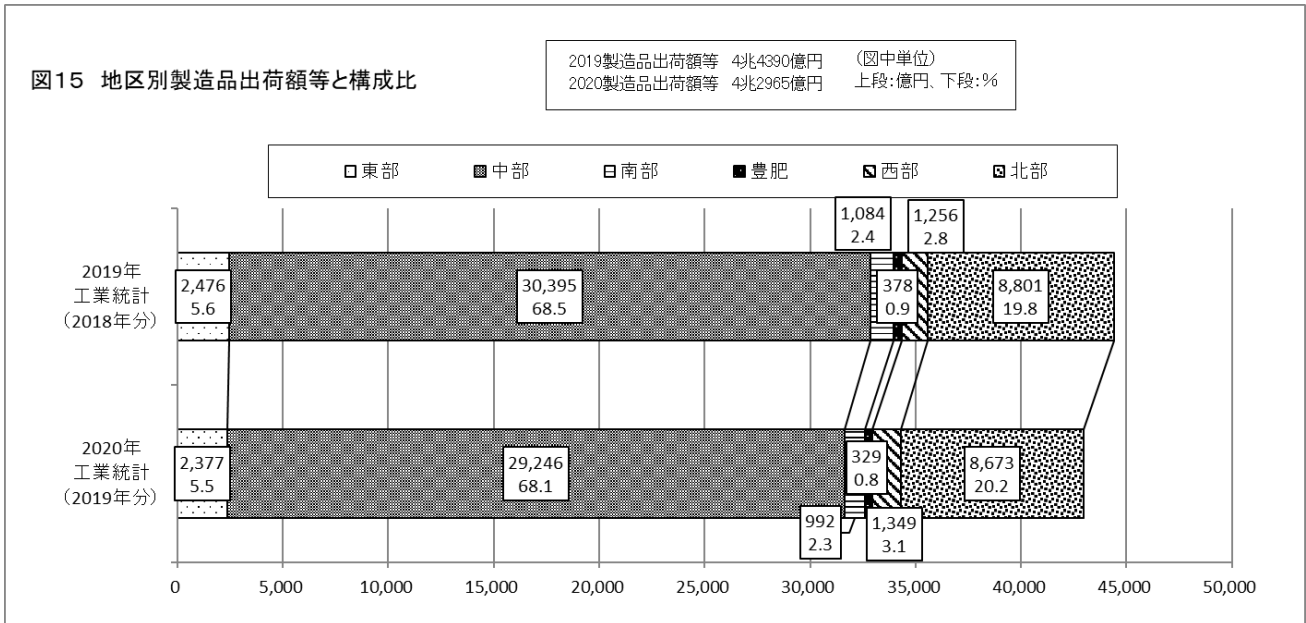
表7 主な増減市町村

増加市町村			減少市町村		
1	日田市	93億円増・前回比 8.4%増	1	大分市	1,042億円減・前回比 3.6%減
2	中津市	39億円増・前回比 0.6%増	2	宇佐市	124億円減・前回比 7.3%減
3	玖珠町	7億円増・前回比 8.1%増	3	佐伯市	93億円減・前回比 8.6%減

(5) 地区別状況

製造品出荷額等は、西部地区で増加し、その他の地区では減少した。

(図15、図16、統計表第8表)



5 現金給与総額

2020年工業統計調査(2019年分)の現金給与総額は、2,831億円で、前回、2019年工業統計調査(2018年分)に比べ51億円の増額(前回比1.8%増)となった。

業種別では、増額が17業種、減額が7業種であった。

(統計表第5表)

6 原材料使用額等

2020年工業統計調査(2019年分)の原材料使用額等は、3兆1,080億円で、前回、2019年工業統計調査(2018年分)に比べ809億円の減額(前回比2.5%減)となった。

業種別では、増額が9業種、減額が15業種であった。

(表8、統計表第5表)

表8 主な増減業種

増加業種			減少業種		
1	石油・石炭	242億円増・前回比 6.0%増	1	化学	410億円減・前回比 9.3%減
2	鉄鋼	31億円増・前回比 0.7%増	2	非鉄金属	348億円減・前回比 7.0%減
3	金属製品	22億円増・前回比 6.2%増	3	電子部品	120億円減・前回比 8.6%減

7 有形固定資産投資総額

2020年工業統計調査(2019年分)の有形固定資産投資総額(従業者30人以上)は、1,862億円で、前回、2019年工業統計調査(2018年分)に比べ374億円の増額(前回比25.1%増)となった。

増加した業種は、電子部品(305億円増)などの9業種で、減少したのは、はん用機械(42億円減)などの13業種であった。

(統計表第10表)